

① 2016年度 事業報告&決算報告について

■2016年度事業目的と達成度

より大きな方向を目指し、法人としてしっかり船出しよう

目的の達成度

2016年度は一般社団として6月に新たに一般社団法人として会をリスタートさせることができた。また、研修報告を冊子として発刊することができ、予定していた150冊以上を売り上げ、第二版を発行することができた。全国規模の研修の視察やフォーラム、シンポジウムなど4件の依頼もうけることができ、事業収入が伸びた。ホームページをリニューアルしたり、事務ブースを設けるなど法人化に伴い新たな取り組みに着手した一方で、会員の声を聞きながらミッション&ビジョン案をまとめるプロセスを描いたものの、結果は低調に終わり、運営も後半に失速した。

“大きな方向を目指す”という意味では、会員間での話し合いの熟度があがらず、法人として船出はできたものの運営に安定性を欠いた結果となった。

【キャッチ】 より大きな方向を目指し、法人としてしっかり船出しよう

区分	事業名	実施事業	期間	実施内容
事業	政策提言活動	【新規】 テーマ毎の分科会設置	中止	第10回リーダー会議で、熊本地震に関する報告&ディスカッションの時間を急ぎ取り入れたため、会員間で分科会に関する話し合いの場を持つことができず、テーマごとの分科会を設置することができなかった。
	地域支援活動	【継続】 活動実践者への専門情報提供 (海外研修成果の冊子化)	冊子化・再発行	前年度とりまとめたデータを書籍の形で冊子化することができた。冊子は会員の協力により販売することで、予定していた150冊以上に売り上げが伸ばすことができ、年度内に第二版を発行することができた。
		【継続】地域団体の人材育成支援 (研修会開催依頼への対応)	4件	「CONE全国フォーラム」の企画運営、「全苗連全国の集い」コーディネーター、「地球環境基金研修・講座講座アドバイザー業務」の実施、「若手プロジェクトリーダー成果発表会」
	環境ネットワーク構築活動	【継続】会員からの提案による政策提言及び地域支援サポート制度	1件	ブロック間や同期生等、会員間のネットワークを強化し、会員自らの発案による自主的な活動を促進するため、新潟県三条市で開催された「ツリークライミングと交流会の開催」を支援することができた。
		【継続】第10回全国環境ボランティアリーダー会議・法人設立総会開催 及び次年度会場の下見	1回 5月	5/14-16の二泊三日の日程で、第10回リーダー会議&総会を、東京都新宿区及び渋谷区で、一般財団法人セブンイレブン記念財団との共催で開催した。また翌年11回目のリーダー会議&総会の会場を下見・準備した。
		【継続】ホームページ&ML運営	通年	HPを新たにリニューアルし、SNSの情報更新及びMLの管理を行った。
管理運営	幹事会の開催	【継続】幹事会・理事会及びパートナーシップ会議の開催	3回	年3回、幹事会1回と法人化後2回、パートナーシップ会議は三回それぞれ実施し、開催に向けた業務(日程・議題調整、資料準備、記録、議事録作成等)を行った。
	図書の販売&管理	【継続】絵地図の販売・管理 【新規】研修報告の販売・管理	通年	「藁科川散策絵図」に加え、海外研修成果発信を目的とした冊子「変わるNPOが日本を変える！～先進地に学ぶ環境市民活動9つの視点と具体例～」の販売・管理を行った。
	事務会計	事務・会計	通年	会及び事業を円滑に運営するために、会員の個人データ管理と更新・名簿の作成、新入会員の入会案内送付と受付、月及び年度末の会計処理、人工表の作成と整理、助成申請書の作成と送付、関係者との連絡調整等の事務作業を行った。

■平成28年度実施事業①

【事業】

Ⅰ. 政策提言事業【新規1件／継続1件】

Ⅰ－① 新規／テーマ毎の分科会設置

結果：第10回リーダー会議でプログラムの変更があったため、実施することができなかった。

Ⅰ－② 会員からの提案活動サポート制度【継続／年1件】

- * 主旨：ブロック間や同期生等、会員間のネットワークを強化し、会員自らの発案による自主的な活動を促進するため、政策提言や地域支援に関して実施を希望する活動を会員から募集し、支援した。
- * 審査基準：応募の中から、「当該会員が連携する意義」「会の目的との整合性」「計画の実現可能性」「活動の地域への波及効果」の主に4つの観点から、幹事が採用する活動を決定した。
- * 審査結果：2件採用されたが、その内1件は参加者が最少開催人数に達しなかったため中止となった。

- =====
- * 採用活動：大人向けツリークライミング体験会と森のようちえん交流会
 - * 開催目的：自然体験活動に関わる大人や興味のある大人を対象にツリークライミング体験会を実施することで、木とふれあう活動や森の中での活動の大切さを肌で感じてもらい、新潟県内の自然体験活動のさらなる活性化を図ることを目的とする。また、子どもの自然体験活動に興味・関心のある人を集め森のようちえんの実践者の話を聞いてもらうことで、森の中での保育活動や子どもたちの自然体験の重要性を感じてもらい、新潟県内の会員が各地域で展開している活動への参加を促すことを目的とする。
 - * 内容：【期日】2016年11月6日（日）
ツリークライミング①9:30～12:00 ②13:00～15:30／森のようちえん交流会 16:30～19:00
【場所】三条市グリーンスポーツセンター
【実施内容】①ツリークライミング体験→ツリークライミング指導資格を持つパートナー4氏（NPO法人アキハロハスアクションおよびNPO法人風小僧 所属）を講師に、ツリークライミング体験会を実施。
②森のようちえん交流会
→三条市グリーンスポーツセンター館内で、原氏、高林氏に森のようちえんの目的や日常の様子等紹介

ツリークライミング体験会と森のようちえん交流会 開催報告

開催日時: 2016年11月6日(日)

(ツリークライミング13:00～15:30、交流会16:30～19:00)

開催場所: 三条市グリーンスポーツセンター

参加者数: 大人15名(ツリークライミング11名、交流会13名)

参加Jens-Netメンバー:

鳥羽和明、原淳一、角屋暢洋、大室由佳、高林麗果、
本間莉恵

連携団体: さんじょう自然学校、

NPO法人アキハロハスアクション、NPO法人風小僧

内容: 原氏、角屋氏、大室氏、高林氏をインストラクターに、ツリークライミングを体験。野外活動や、木と直接ふれあう活動の素晴らしさを体感してもらった。交流会では原氏と高林氏に話をしていただき、森のようちえんを開園している目的や意義、園での日常の様子などを紹介いただいた。

参加者からも活発な質問や意見などが出て、森のようちえんに対する関心の高さを感じた。一般参加者はさんじょう自然学校や森のようちえんの活動のほか、Jens-Netの活動にも興味を示していた。

参加者の声: 「ツリークライミングの素晴らしさがわかった」「今度は子どもと一緒に参加したい」「頑張って活動している団体があることを知れてよかった」「森のようちえんは素晴らしい。応援したい」「また参加したい」などなど。



■平成28年度実施事業②

Ⅱ. 地域支援事業【継続2件】

Ⅱ－① 継続／「環境先進地に学ぶー環境活動への提言」
(略称／海外研修成果発信プロジェクト)・・・6年目

期 日:通年

結 果:前年度とりまとめたデータを冊子「変わるNPOが日本を変える！先進地に学ぶ環境市民活動9つの視点と具体例」として発行した。300部印刷し、配布や販売にあて、150部を売り上げ目標として販促に取り組んだところ、会員からまとめて購入・販売の協力があり、目標をクリアすることができた。在庫も少なくなったため、内容を校正した第二版を年度内に再発行した。

Ⅱ－② 継続／地域団体の人材育成支援(研修会開催依頼への対応)

結 果:外部の組織や団体から依頼に応じて、今年度は4つの事業に講師等の派遣を行った。

* 10/14-16開催 CONE「全国フォーラムへの実行委員 & 分科会講師派遣」

* 10/13開催 全苗連「全国苗木生産者の集いパネルディスカッションへのコーディネーター派遣」

* 8～翌3月 地球環境基金「研修・講座アドバイザー派遣」

* 12/10開催 地球環境基金主催「活動報告会／若手プロジェクトリーダー成果発表会」コーディネート

Ⅲ. 環境ネットワーク構築事業【継続2件】

Ⅲ－①第10回全国環境ボランティアリーダー会議・法人設立総会開催

期 日:2016年5月14日(土)～15日(日)

場 所:東京都新宿区及び渋谷区、関東ブロック会員活動フィールド

・エコギャラリー新宿

・国立オリンピック記念青少年総合センター

参 加:会員38名、財団職員2名 ※フォーラム一般参加8名

内 容:海外研修報告、熊本震災の現地レポート&ディスカッション、
海外研修冊子のお披露目、
法人設立記念フォーラム

※5/16 エクスカーション(金沢八景、氷取沢、高尾)



■平成28年度実施事業③

【 管理運営 】

I. 幹事会・理事会及びパートナーシップ会議の開催と運営

【幹事会・理事会】…継続／年3回

- * 第1回幹事会及びパートナーシップ会議 2016年4月7日 伊東・菅原・桃井・鳥羽・宮嶋・今永 参加
- * 第1回理事会及びパートナーシップ会議 2016年9月28日 伊東・菅原・桃井・宮嶋・角屋・豊田・今永 参加
- * 第2回理事会及びパートナーシップ会議 2017年1月25日 伊東・菅原・桃井・豊田・今永 参加
- ※その他 調整会議3/28 監査

【オンライン幹事会】…継続／年10回程度

- * テレビ電話サービスを利用したオンライン上での会議を、隔月1回を目途に開催した
- 6月29日(水)20:00～21:30 菅原、桃井、角屋、宮嶋、豊田、今永
- 8月28日(日)20:00～21:40 菅原、桃井、角屋、宮嶋、今永
- 11月29日(火)20:00～21:30 菅原、桃井、角屋、今永 海外PJ進捗状況報告、次年度会議の日程の件など
- 12月20日(月)20:00～21:30 菅原、桃井、角屋、宮嶋、今永 ビジョンについて、次年度会議の件など

II. 図書の販売&管理

- * 「藁科川散策絵図」の販売&PRL、会計や販売状況の把握、在庫管理などを行った。
- * 「海外研修成果発信冊子」の販売&PRL、会計や販売状況の把握、在庫管理などを行った。

III. 事務・会計

- * 依頼のあった研修プログラムの調整又は対応
- * 法人化に向けた各種手続き、会則等の作成
- * 税務に関するセミナーへの参加
- * 静岡市番町市民活動センターに事務ブース設置
- * // 利用者会議等への参加
- * 会員の個人データ管理と更新・名簿の作成
- * 新入会員の入会案内送付と受付(11～12月)
- * 月及び年度末の会計処理(毎月)
- * パートナー及び関係者との連絡調整等(通年)

2016年度販売実績

海外研修成果冊子

【これまでの販売数】

項目	冊数	金額等
売上げ目標	150冊	75,000円
売上げ数	184冊	92,000円
配布数	74冊	※保管用3冊含む
未回収	36冊	角屋氏30冊、小野氏6冊
残り	在庫26冊	2017.2.28現在

絵地図

【これまでの販売数】

項目	冊数	金額
売上目標	300冊	¥ 240,000
売上数	151冊	¥ 110,000
残り	149冊	¥ 130,000

図書販売合計 202,000円

年月	主な事業内容	その他
2016年3月	第10回リーダー会議&法人設立総会の開催通知と出欠とりまとめ 海外PJ研修成果報告冊子編集作業 スカイプ幹事会 調整会議(3/29)	HP・SNS更新 ML管理、
4月	海外PJ研修成果報告冊子校正 & 装丁発注 第1回「幹事会 & パートナーシップ会議」開催(4/7)	〃
5月	海外PJ研修成果報告冊子印刷 第10回リーダー会議&総会開催@東京(5/14-16) サポート制度申請募集	〃 一般社団法人登録
6月	法人手続き終了、法人開設(6/7) スカイプ理事会	〃
7月	サポート制度支援活動審査及び決定 スカイプ理事会	〃
8月	スカイプ理事会	〃 エコポイント定期支払対応
9月	第1回「理事会 & パートナーシップ会議」開催(9月28日)	〃
10月	スカイプ理事会	〃 第19回海外研修開催
11月	サポート制度提案事業実施@新潟(11/6) 新入会員への入会案内の発送と、入会手続き対応 Jens-Net会議&総会の会場下見@宮城 スカイプ理事会	〃
12月	パートナーへの来年度の助成申請概算要求 スカイプ理事会	〃 エコポイント報告提出
2017年1月	第3回「理事会 & パートナーシップ会議」開催(1月25日)	〃
2月	事業報告・会計報告まとめ、事業計画・収支計画作成 リーダー会議&総会開催場所決定・通知 海外研修成果報告冊子第二版の発行	〃

